

平成29年度小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	網走社会福祉法人 網走福祉協会	代表者	古賀 敏朗	法人・ 事業所の 特徴	小規模多機能だからできる、より多機能的なサービスを提供できるよう、利用者や家族の希望に対して柔軟な対応を目指しています。当事業所は団地内に隣接し、地域交流の場となっているコミュニティーセンターも隣接しています。地域住民の方々と密接に関われるよう、町内会や老人クラブ、地域のイベントに協力・参加し、施設行事にも参加していただけるよう働きかけ、地域の皆さんと顔なじみの関係を築けるよう取り組んでいます。28年12月には隣に介護老人施設「ふれあい館」も開設し、相互協力しながら大曲地域の活性化に貢献します。
事業所名	大曲レインボーハイツ	管理者	四栗 佳織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	2 人	人	人	1 人	人	1人	1 人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	現状行っていることとの理解と、把握を、勉強会・記録整理を行うことで全スタッフ(小規模勤務に入らない職員も含め)周知を行っていく。	・現状、行っていることのケアの内容や、新規利用者の情報等は、全職員に伝わるよう会議、事前情報等にて周知できるように立っているが、大曲レインボーハイツの小規模多機能のあり方、小規模多機能自体の機能や、特徴が、職員や、ご家族、地域の方への理解や、周知が足りず、小規模多機能の認知度が低い。		大曲レインボーハイツの小規模多機能だからこそできるケア・サービスや特徴を職員全員に、会議や勉強会を通じて周知、実行 ・新規利用者・家族へ小規模多機能の仕組の理解、利用の仕方をわかりやすく伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・施設行事の開催・地域行事への参加をより進めていく。 ・事業所が少しでも出入りしやすい工夫、言葉使い、気遣いをする。 ・老人クラブ参加者の更新・参加	老人クラブ参加、行事を通しての取り組みは行なっていたが、施設の都合で参加できないことが続いていた。 事業所内を四季・行事に応じて飾りつけを行なっている。行事の写真などを廊下に展示	・運営推進会議が、ふれあい館で行うようになったが、逆に職員の顔や、利用者の顔がわからなくなった。どんな職員・利用者がいるかわからない。 ・施設内の環境もわからなくなった。	・施設行事の開催・地域行事への参加、引き続き進めていく ・事業所が少しでも出入りしやすい工夫、言葉使い気遣いをする ・老人クラブ参加者の更新・参加・運営推進会議の場所を見直し、顔なじみの関係を再構築する
C. 事業所と地域のかかわり	・ケアマネ連協への参加 地域の会議への参加・協力	・地 西地区活動推進協議会に参加、イベント部会での活動や、地域の会議等に参加し、それに対する協力や情報を取り入れることは少しずつ増えている。ケアマネ連協への加入。		・ケアマネ連協へ加入したことで、他事業所との交流、情報交換、小規模多機能の特徴と、理解を深めていく。 ・地域の会議への参加・協力
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者周辺の人間関係、資源の把握活用を計画に入れる。	各事業所との連携、情報収集は少しずつとれてきているが、それを介した周辺資源の利用はまだ不十分である。事前の情報収集で得たことに関しては支援に利用できるように提示している		・利用者周辺の人間関係、資源の把握・活用を計画にいれる
E. 運営推進会議を活かした取組み	・地域の会議、運営推進会議での意見、苦情等の把握、反映。・運営推進会議の日程の調整・行事との連動で参加をしていただく。	それぞれのご家族に趣旨説明、都合の良い時間帯など確認しているが、遠方の家族や、身寄りのない利用者が増え、全体的な参加者の増加にはつながっていない。	他の町内会の人や、民生委員の出席はないのか？顔見知りの関係が作れるよう、地域交流の幅を広げては？ふれあい館で会議をするようになり、施設内の様子がわからなくなった。職員も会議に参加してはどうか。	・運営推進会議の日程、場所の調整、現場職員の会議出席。 ・地域の方の出席が増えるよう、西コミセン実行委員や、他、地域の方の呼び込みを行っている。
F. 事業所の防災・災害対策	地域のイベントを通して大曲レインボーハイツを知ってもらえる取組み、・災害・防犯など地域との相互協力ができる体制づくり、マニュアルの構築。	避難訓練マニュアル作成。水害時避難指定区域に指定されたため、水害時の避難訓練を計画し、訓練をしていかなければならない。	防災計画・避難場所とともに、防犯対策についてもこれから考慮していかなければならない。これから周辺地域との相互協力が重要になってくる・顔見知りの関係を作っていくことで、防犯対策にも役立つのではないかと。	・地域のイベントを通して大曲レインボーハイツをより知ってもらえる取組み ・災害・防犯など地域と相互協力できる体制づくり、マニュアルの構築